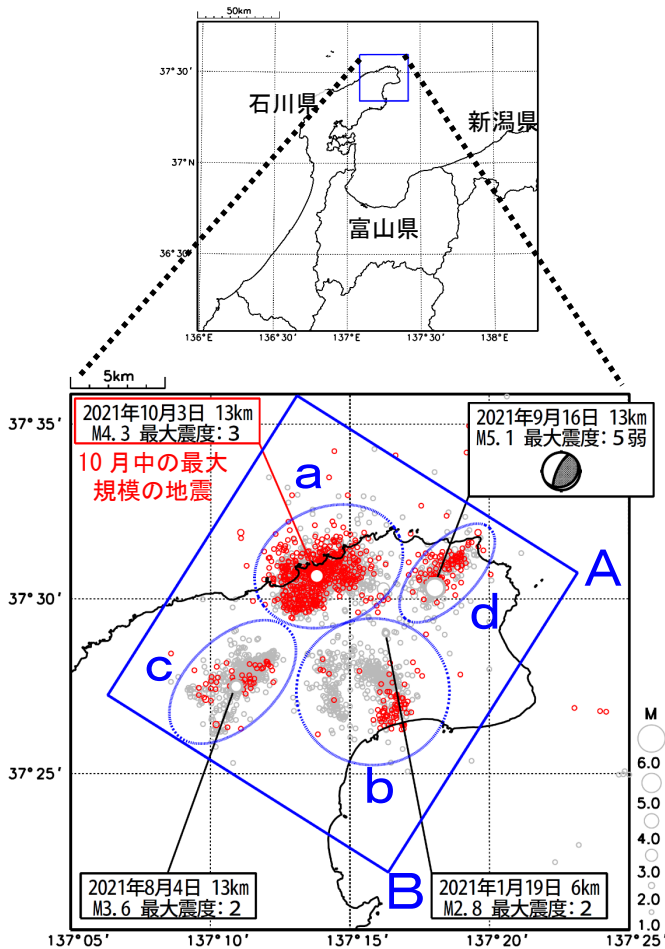


石川県能登地方の地震活動

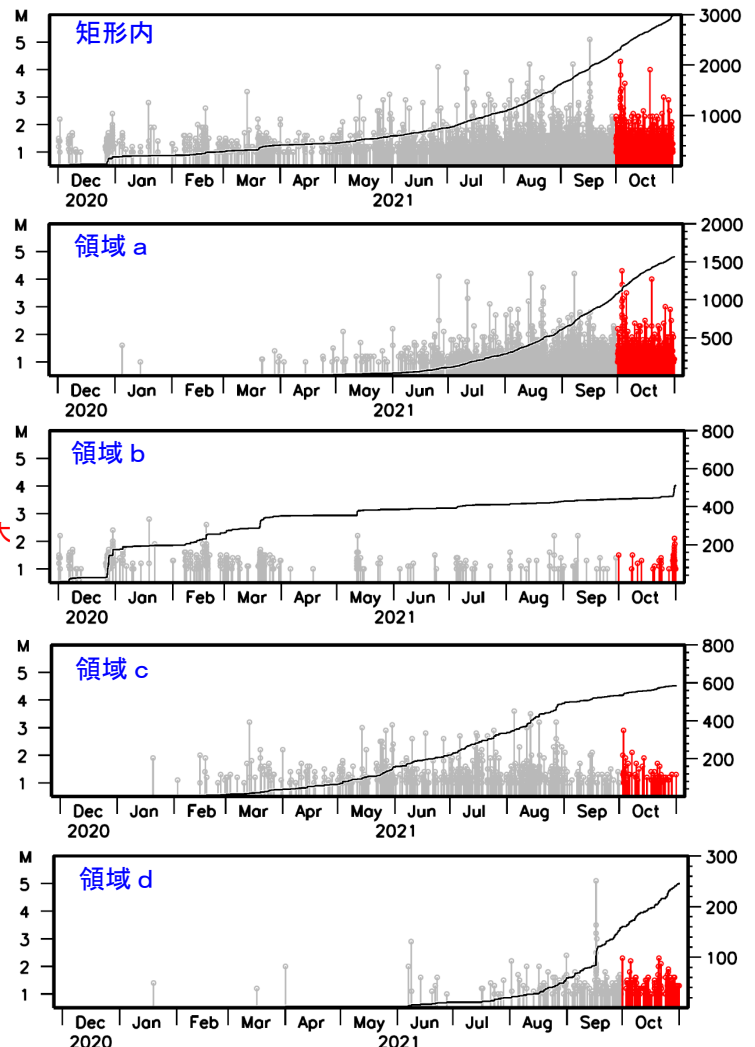
震央分布図
 (2020年12月1日～2021年10月31日、
 深さ0～25km、 $M \geq 1.0$)
 吹き出しは、各領域(a～d)内で最大規模の地震
 2021年10月の地震を赤色で表示



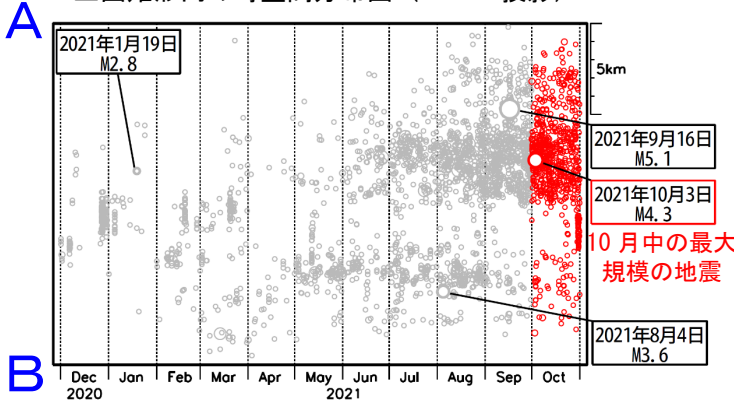
石川県能登地方 (拡大図の矩形内) では2021年9月16日にM5.1の地震 (最大震度5弱) が発生するなど、活動が活発化している。その後、地震回数は若干低下したものの、地震回数が多い状態が継続しており、引き続き活動は活発である。10月中の最大規模の地震は3日に発生したM4.3 (最大震度3) の地震であった。

2020年12月以降の領域別の地震活動をみると、12月末頃から活発化した領域bの活動は4月以降鈍化傾向であるが、10月末はやや増加した。領域bに続き活発化した領域cの活動も9月に入りやや低下している。それに対し、遅れて活発化した領域a及び領域dの活動は依然として活発であり、特に領域aの活動は活発である。2020年12月以降2021年10月末までに矩形領域内で震度1以上を観測した地震は51回^(注) (震度5弱: 1回、震度4: 1回、震度3: 7回、震度2: 10回、震度1: 32回) 発生し、10月中は13回 (震度3: 3回、震度2: 2回、震度1: 8回) 発生した。

左図矩形内及び領域a～d内の
 M-T図及び回数積算図
 (2020年12月1日～2021年10月31日)



上図矩形内の時空間分布図 (A-B投影)



矩形内の地震の月別震度別発生回数
 (2020年12月1日～2021年10月31日)

